

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
国語	現代の国語	2 単位	東京書籍 新編現代の国語	東京書籍 新総合 図説国語
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	2	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
評価の観点				
[知識・技能]				
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。				
[思考・判断・表現]				
「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。				
[主体的に学習に取り組む態度]				
言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	自己を見つめる	ルリボシカミキリの青	⑦		
②	他者に出会う	未来をつくる想像力	⑧		
③	世界とつながる	美しさの発見	⑨		
④	未来に目を向ける	真の自立とは	⑩		
⑤	書く	意見文を書こう	⑪		
⑥	考えよう	グラフや写真の読み取り方	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	自己を見つめる	ルリボシカミキリの青	⑨		
②	世界とつながる	美しさの発見	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
国語	言語文化	2 単位	東京書籍 新編言語文化	東京書籍 新総合 図説国語
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	2	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
<p>(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
評価の観点				
[知識・技能] 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。				
[思考・判断・表現] 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。				
[主体的に学習に取り組む態度] 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	生きる喜び	「さくらさくらさくら」	⑦		
②	命をうたう	「I was born」	⑧		
③	葛藤する心	「羅生門」	⑨		
④	古文の世界へ①	「児のそら寝」	⑩		
⑤	古文の世界へ②	「徒然草」	⑪		
⑥	漢文に親しむ	「訓読の基本」	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	葛藤する心	「羅生門」	⑨		
②	古文の世界①	「児のそら寝」	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
国語	文学国語	4 単位	東京書籍 文学国語	東京書籍 新総合 図説国語
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
12	回	4	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
<p>(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解が深めることができるようにする。</p> <p>(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ事故を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
評価の観点				
[知識・技能] 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。				
[思考・判断・表現] 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力や、創造的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。				
[主体的に学習に取り組む態度] 言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	I 部 随筆 1	『雨月物語』	⑦	I 部 評論 2	『文学のふるさと』
②	I 部 小説 1	『山月記』	⑧	I 部 評論 3	『文学の未来』
③	I 部 評論 1	『言葉を生きる』	⑨	I 部 小説 3	『鞆』
④	I 部 詩歌 1	『竹』『永訣の朝』	⑩	II 部 随筆 2	『書かれた風景の中へ』
⑤	I 部 小説 2<前半部>	『こころ』	⑪	II 部 随筆 3	『空っぽの瓶』
⑥	I 部 小説 2<後半部>	『こころ』	⑫	II 部 詩歌 2	『鉄』『夏の姿』

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	I 部 随筆	『雨月物語』	⑨		
②	I 部 小説	『山月記』①	⑩		
③	I 部 小説	『山月記』②	⑪		
④	II 部 詩歌	『鉄』	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
国語	古典探究	4 単位	東京書籍 新編古典探究	東京書籍 新総合 図説国語
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
12	回	4	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先陣のものの方、感じ方、考え方との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
評価の観点				
[知識・技能] 古典の知識や技能をどれだけ習得しているか。				
[思考・判断・表現] 古典作品を読み解き、解釈し、自分の考えを表現できるか。				
[主体的に学習に取り組む態度] 学習への意欲や関心、探究心、自己の学習状況の評価と改善ができるか。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	古典の基礎①	古典の基礎 ①	⑦	日記を読む	更級日記 門出
②	古典の基礎②	古典の基礎 ②	⑧	物語を味わう①	源氏物語 光源氏の誕生
③	古典の基礎③	古典の基礎 ③	⑨	物語を味わう②	源氏物語 若紫
④	和歌の世界	小倉百人一首の世界	⑩	古典作品を読もう	古典作品の冒頭文
⑤	物語を楽しむ	伊勢物語	⑪	漢文の基礎	漢文の基本事項
⑥	随筆を味わう	枕草子 ありがたきもの	⑫	唐詩(漢詩)	唐詩(漢詩)

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	古典の基本事項	古典の基礎 ①～③	⑨		
②	随筆を味わう	枕草子 ありがたきもの	⑩		
③	物語を味わう①	源氏物語 光源氏の誕生	⑪		
④	唐詩(漢詩)	唐詩(漢詩)	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
地理歴史	歴史総合	2 単位	帝国書院 明解歴史総合	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
6	回	2	時間	年1回
あり				
科目目標				
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。				
評価の観点				
[知識・技能] 私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解すること。				
[思考・判断・表現] 近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、現代の諸課題に通じる諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現すること。				
[主体的に学習に取り組む態度] 現代の諸課題に関連する歴史的諸事象から、課題を設定し、日本や世界の歴史と照らし合わせながら関連性を考察し、自らの回答を主体的に導き出すこと。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	前近代資料 地域の歩み		⑦		
②	2部 近代化と私たち	1部 近代化への問い 2部 江戸時代の日本と結びつく世界 3部 欧米で生まれる開港開港	⑧		
③	2部 近代化と私たち	4部 産業革命による欧米とアジアの変化 5部 日本における近代国家の形成 6部 開港主義の影響と日本を食った東アジアの変化 7部 「近代化」を振りかざす開港主義と結びつけて考えよう	⑨		
④	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	1部 「国際秩序の変化や大衆化」への問い 2部 第一次世界大戦とその影響 3部 大衆社会の形成と社会運動	⑩		
⑤	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	4部 揺らぐ国際秩序と日本の行方 5部 第二次世界大戦とその影響 6部 「国際秩序の変化や大衆化」を振りかざす開港主義と結びつけて考えよう	⑪		
⑥	4部 グローバル化と私たち	2部 冷戦で揺れる世界と日本	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	2章 第一次世界大戦とその影響	⑨		
②	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	4章 揺らぐ国際秩序と日本の行方	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
地理歴史	地理総合	2 単位	帝国書院 高等学校 新地理総合	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
6	回	2	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>社会的諸事象の地理的な見方・考え方に根ざした追究の視点とそれを活かして解決すべき課題を設定し、その課題を追究したり解決したりする活動を通して広い視野に立ち、グローバル化が進み国際理解の必要性が増している現代において、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての重要な資質・能力を培う。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<p>世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>				
[思考・判断・表現]				
<p>地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて構想する力や、考察、構想したことを効果的に説明や議論したりする力を養う。</p>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<p>地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第1章 地図でとらえる現代社会	1節 地球上の位置と時差	⑦		
②	第1章 生活文化の多様性と国際理解	1節 世界の地形と人々の生活	⑧		
③	第1章 生活文化の多様性と国際理解	3節 世界の言語・宗教と人々の生活	⑨		
④	第1章 生活文化の多様性と国際理解	5節 世界の産業と人々の生活	⑩		
⑤	第2章 地球的課題と国際協力	1節 複雑に絡み合う地球的課題	⑪		
⑥	第1章 自然環境と防災	1節 日本の自然環境	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第1章 地図でとらえる現代社会	1節 地球上の位置と時差	⑨		
②	第1章 生活文化の多様性と国際理解	2節 世界の気候と人々の生活	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
地理歴史	日本史探究	3 単位	東京書籍 日本史探究	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
9	回	3	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解する。諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。				
[思考・判断・表現]				
我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなど目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想ことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする。				
[主体的に学習に取り組む態度]				
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養う。多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第1編 先史・古代の日本と東アジア	先史社会の生活と文化 歴史資料と先史・古代の展望	⑦	第4編 近現代の地域・日本と世界	歴史資料と近現代の展望 近代的制度の導入と新しい国際関係 国民国家と資本主義の成立
②	第1編 先史・古代の日本と東アジア	古代社会の形成と展開	⑧	第4編 近現代の地域・日本と世界	両大戦間期の日本 第二次世界大戦と日本
③	第2編 中世の日本と世界	中世社会の成立 歴史資料と中世の展望 武家政権の成立と朝廷	⑨	第4編 近現代の地域・日本と世界	占領と改革 国際社会への復帰と高度経済成長 アジア情勢の変化と経済大国日本 新しい国際秩序と日本の課題
④	第2編 中世の日本と世界	武家支配の広がり国際交流	⑩		
⑤	第3編 近世の日本と世界	近世社会の形成 歴史資料と近世の展望 幕藩体制の確立	⑪		
⑥	第3編 近世の日本と世界 第4編 近現代の地域・日本と世界	近世社会の成熟と幕藩体制の動揺 近代社会の幕開け	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第3編 近世の日本と世界	織豊政権による全国統一	⑨		
②	第3編 近世の日本と世界	武断政治から文治政治へ	⑩		
③	第4編 近現代の地域・日本と世界	近代社会の幕開け	⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
地理歴史	世界史探究	3 単位	東京書籍 世界史探究	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
9	回	3	時間	あり
<b>科目目標</b> 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。				
<b>評価の観点</b> [知識・技能] 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。				
[思考・判断・表現] 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想することができる。				
[主体的に学習に取り組む態度] 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組み、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	序章 世界史へのまなざし 第2章 西アジアと地中海周辺	序章 世界史へのまなざし 第1編 第2章 西アジアと地中海周辺	⑦	第16章 アジア・アフリカ諸国の経済発展と世界分断の進行 第17章 第一次世界大戦の要因と戦地での実情	第3編 第16章 アジア・アフリカ諸国の経済発展と世界分断の進行 第17章 第一次世界大戦の要因と戦地での実情
②	第3章 南アジア 第5章 アフリカ、オセアニア、古アメリカ	第1編 第3章 南アジア 第6章 アフリカ、オセアニア、古アメリカ	⑧	第18章 国際協調体制の動揺と第二次世界大戦 第19章 第二次世界大戦と戦後の東アジア	第3編 第18章 国際協調体制の動揺と第二次世界大戦 第19章 第二次世界大戦と戦後の東アジア
③	第7章 イスラム世界の拡大と繁栄 第8章 中世ヨーロッパ	第2編 第7章 イスラム世界の拡大と繁栄 第8章 中世ヨーロッパ	⑨	第20章 冷戦の世界化と国際制度 第22章 21世紀の地球的環境と人間社会	第4編 第20章 冷戦の世界化と国際制度 第22章 21世紀の地球的環境と人間社会
④	第9章 中華世界の変容とモンゴル帝国 第11章 大交易時代と世界の一体化	第2編 第9章 中華世界の变容とモンゴル帝国 第11章 大交易時代と世界の一体化	⑩		
⑤	第12章 ユーラシア諸帝国の基盤 第13章 主権国家体制の形成と地球環境での交易の拡大	第2編 第12章 ユーラシア諸帝国の基盤 第13章 主権国家体制の形成と地球環境での交易の拡大	⑪		
⑥	第14章 国民国家と近代社会の形成 第15章 世界市場の形成とアジア諸国の変容	第3編 第14章 国民国家と近代社会の形成 第15章 世界市場の形成とアジア諸国の変容	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第5章 東アジアと中央ユーラシア	1 古代帝国の誕生 2 中国の分裂と多様化	⑨		
②	第8章 中世ヨーロッパ	2 中世ヨーロッパ社会の成熟 4 中世ヨーロッパ社会の再編	⑩		
③	第14章 国民国家と近代社会の形成	1 産業革命と工業化 2 アメリカ合衆国とラテンアメリカ諸国の独立	⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
公民	公共	2 単位	東京書籍 公共	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	2	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
評価の観点				
[知識・技能] 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。				
[思考・判断・表現] 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。				
[主体的に学習に取り組む態度] よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第1部 「公共」のとびら	第1章 青年期を生きる私たち 第2章 他者ととも生きる人間としてのあり方 第3章 公共的な空間における倫理 第4章 公共的な空間における基本的原理	⑦		
②	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第1章 民主政治と私たち	⑧		
③	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第2章 法の働きと私たち	⑨		
④	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第3章 経済社会で生きる私たち 第4章 私たちの職業生活	⑩		
⑤	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第5章 国際社会のなかで生きる私たち	⑪		
⑥	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために	1 世界のイメージをつかもう 2 世界のグローバル	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	第1部 「公共」のとびら	第4章 公共的な空間における基本的原理	⑨		
②	第2部 自立した主体として社会に参画する私たち	第5章 国際社会のなかで生きる私たち	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
数学	数学 I	3 単位	東京書籍 新数学 I	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
9	回	3	時間	年1回
NHK高校講座 あり				
科目目標				
<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。</li> <li>事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</li> </ul>				
[思考・判断・表現]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりすることができる。</li> <li>図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現することができる。</li> <li>関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察することができる。</li> <li>社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。</li> </ul>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。</li> <li>問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。</li> </ul>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章1節 文字と式	文字と式	⑦	3章2節 三角比の応用	三角比の応用
②	1章2節 実数	実数	⑧	4章 データの分析	データの分析
③	1章3節 方程式と不等式	方程式と不等式	⑨	5章 集合と論証	集合と論証
④	2章1節 2次関数とそのグラフ	2次関数とそのグラフ	⑩		
⑤	2章2節 2次関数の値の変化	2次関数の値の変化	⑪		
⑥	3章1節 鋭角の三角比	鋭角の三角比	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章 数と式	文字と式、実数	⑨		
②	3章1節 鋭角の三角比	鋭角の三角比	⑩		
③	5章 集合と論証	集合と論証	⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
数学	数学A	2 単位	東京書籍 新数学A	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	2	時間	年1回
NHK高校講座 あり				
科目目標				
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。				
評価の観点				
[知識・技能]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。</li> <li>・数学と人間の活動の関係について認識を深めている。</li> <li>・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</li> </ul>				
[思考・判断・表現]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察することができる。</li> <li>・不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断することができる。</li> <li>・数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察することができる。</li> </ul>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学のよさを認識し数学を活用しようとしていたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしていたりしている。</li> <li>・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。</li> </ul>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章1節 場合の数	場合の数	⑦		
②	1章2節 確率	確率	⑧		
③	2章2節 三角形の性質	三角形の性質	⑨		
④	2章3節 円の性質	円の性質	⑩		
⑤	3章1節 数や位置を表す / 2節 数のつくりを調べる	数や位置を表す / 物のつくりを調べる	⑪		
⑥	3章3節 はかる / 4節 数学で遊ぶ	はかる / 数学で遊ぶ	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章1節 場合の数	順列 / 組合せ	⑨		
②	2章2節 三角形の性質 / 3章 円の性質	三角形の性質 / 円の性質	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
数学	数学Ⅱ	4 単位	東京書籍 新数学Ⅱ	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
12	回	4	時間	年1回
NHK高校講座				
なし				
科目目標				
<p>いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。</li> <li>事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。</li> </ul>				
[思考・判断・表現]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力を身に付けている。</li> <li>座標平面上の図形について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力を身に付けている。</li> <li>関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力を身に付けている。</li> <li>関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を身に付けている。</li> </ul>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<ul style="list-style-type: none"> <li>数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。</li> <li>問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。</li> </ul>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章 1節 式の計算	式の計算	⑦	3章 2節 加法定理	加法定理
②	1章 2節 2次方程式	2次方程式	⑧	4章 1節 指数関数	指数関数
③	1章 3・4節 高次方程式、式と証明	高次方程式、式と証明	⑨	4章 2節 対数関数	対数関数
④	2章 1節 座標と直線の方程式	座標と直線の方程式	⑩	5章 1節 微分係数と導関数	微分係数と導関数
⑤	2章 2・3節 円の方程式、軌跡と領域	円の方程式、軌跡と領域	⑪	5章 2節 導関数の応用	導関数の応用
⑥	3章 1節 三角関数	三角関数	⑫	5章 3節 積分	積分

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1章 2節 2次方程式	複素数	⑨		
②	4章 1節 指数関数	指数関数	⑩		
③	4章 2節 対数関数	対数関数	⑪		
④	5章 1節 微分係数と導関数	微分	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
理科	生物基礎	2 単位	東京書籍 改訂新編生物基礎	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
6	回	8	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>生物の基本的な構造としくみについて理解することで、現代社会をとりまく様々な話題(医療健康・バイオテクノロジー・環境)を理解・判断するための基礎知識を身に着けさせる。 より専門的な生物知識に関する興味・関心を引き出す。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<p>生物(細胞、DNA等)の基本的な構造としくみについて理解している。 体内環境維持と免疫の基本的なしくみについて理解している。</p>				
[思考・判断・表現]				
<p>知識をもとに単純な生命現象の流れを予測できる。また、タンパク質の合成や免疫等の生命現象について用語を使って説明できる。</p>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<p>生物に関する様々な話題について資料を集め、自分なりの言葉でまとめようとしている。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 生物の特徴	生物の多様性と共通性 生物とエネルギー	⑦		
②	2編 遺伝子とそのはたらき	遺伝情報とDNA	⑧		
③	2編 遺伝子とそのはたらき 3編 ヒトの体の調節	転写・翻訳 体内環境 神経系	⑨		
④	3編 ヒトの体の調節	内分泌系 血糖値調節	⑩		
⑤	3編 ヒトの体の調節	免疫	⑪		
⑥	4編 生物の多様性と生態系	植生と遷移 バイオーム 生態系と生物の多様性	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 生物の特徴	生物の多様性と共通性	⑨		
②	1編 生物の特徴	生物とエネルギー	⑩		
③	2編 遺伝子とそのはたらき	遺伝情報とDNA	⑪		
④	2編 遺伝子とそのはたらき	転写・翻訳	⑫		
⑤	3編 ヒトの体の調節	体内環境 神経系 内分泌系 血糖値調節	⑬		
⑥	3編 ヒトの体の調節	免疫のしくみ	⑭		
⑦	3編 ヒトの体の調節	免疫の応用	⑮		
⑧	1編～3編 総復習	重要語句、内容の再確認	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
理科	地学基礎	2 単位	東京書籍 改訂地学基礎	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
6	回	8	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、日常生活に起こる現象を科学的に探究する力を養う。 地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<p>自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。また、宇宙や地球の姿、形について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。</p>				
[思考・判断・表現]				
<p>宇宙や地球に関する事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。</p>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<p>日常生活や社会との関連を図りながら様々な自然現象について関心を持ち、意欲的に探究しようとし、科学的な見方や考え方を身に付けているよう努力している。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 私たちの大地 1章 大地とその動き	地球の構造 プレート	⑦		
②	1編 私たちの大地 2章 地震	地震	⑧		
③	1編 私たちの大地 3章 火山活動	火山	⑨		
④	2編 私たちの空と海 2章 大気の特徴とその運動	地球大気 of 構造	⑩		
⑤	3編 私たちの宇宙の誕生	宇宙 太陽 惑星	⑪		
⑥	4編 私たちの地球の歴史	地層 古生物の変遷	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 私たちの大地	地震	⑨		
②	1編 私たちの大地	火山	⑩		
③	2編 私たちの空と海	地球大気 of 構造	⑪		
④	2編 私たちの空と海	地球の熱収支	⑫		
⑤	3編 私たちの宇宙の誕生	宇宙の構造と進化	⑬		
⑥	3編 私たちの宇宙の誕生	太陽系の誕生	⑭		
⑦	4編 私たちの地球の歴史	地層の形成	⑮		
⑧	4編 私たちの地球の歴史	古生物の変遷と地球環境	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
理科	化学基礎	2 単位	東京書籍 改訂新編化学基礎	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
6	回	8	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本的な技能を身に付ける。                      実験などを行い、科学的に探究する力を養う。                      物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<p>自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作などの技法を身に付けている。</p>				
[思考・判断・表現]				
<p>自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などの方法を活用し、得られる結果を分析することができ、表現するなど、科学的に探究している。</p>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<p>自然の事物・現象に主体的に関わり、得られた知識・技能を利用して科学的に探究しようとしている。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 物質の構成 1章 物質の成分と構成元素	物質の成分と構成元素	⑦		
②	1編 物質の構成 2章 原子の構造と元素の周期表	原子の構造と元素の周期表	⑧		
③	1編 物質の構成 3章 化学結合	化学結合	⑨		
④	2編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	物質と化学反応式	⑩		
⑤	2編 物質の変化 2章 酸と塩基	酸と塩基	⑪		
⑥	2編 物質の変化 3章 酸化還元反応	酸化還元反応	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	1編 物質の構成 1章 物質の成分と構成元素	混合物と純物質	⑨		
②	1編 物質の構成 2章 原子の構造と元素の周期表	原子番号と元素の周期表	⑩		
③	1編 物質の構成 3章 化学結合	イオンとイオン結合	⑪		
④	2編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	物質の量	⑫		
⑤	2編 物質の変化 1章 物質と化学反応式	化学反応式	⑬		
⑥	2編 物質の変化 2章 酸と塩基	酸と塩基	⑭		
⑦	2編 物質の変化 2章 酸と塩基	中和反応	⑮		
⑧	2編 物質の変化 3章 酸化還元反応	酸化と還元	⑯		

教科	科目	単位数	教科書	副教材
保健体育	体育(1)	3 単位	大修館書店 現代高等保健体育	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)		単位認定試験	NHK高校講座
3 回	15 時間		なし	なし
<b>科目目標</b>				
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p>				
<b>評価の観点</b>				
<p><b>[知識・技能]</b> 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p>				
<p><b>[思考・判断・表現]</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他社に伝える力を養う。</p>				
<p><b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p>				

#### レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	スポーツの発祥と発展	スポーツの始まりと発展	⑦		
②	スポーツの発祥と発展	オリンピック・パラリンピックの意義	⑧		
③	スポーツの発祥と発展	スポーツが経済に及ぼす効果	⑨		
④			⑩		
⑤			⑪		
⑥			⑫		

#### スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅰ	⑨	運動・スポーツの学び方	ベースボール型競技Ⅰ
②	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅱ	⑩	運動・スポーツの学び方	ベースボール型競技Ⅱ
③	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅲ	⑪	運動・スポーツの学び方	ベースボール型競技Ⅲ
④	運動・スポーツの学び方	ネット型競技Ⅰ	⑫	運動・スポーツの学び方	器械運動Ⅰ
⑤	運動・スポーツの学び方	ネット型競技Ⅱ	⑬	運動・スポーツの学び方	器械運動Ⅱ
⑥	運動・スポーツの学び方	ネット型競技Ⅲ	⑭	運動・スポーツの学び方	器械運動Ⅲ
⑦	運動・スポーツの学び方	ゴール型競技Ⅰ	⑮	運動・スポーツの学び方	レクリエーションⅠ
⑧	運動・スポーツの学び方	ゴール型競技Ⅱ	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
保健体育	体育(2)	2 単位	大修館書店 現代高等保健体育	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
2 回	10 時間	なし	なし	
<b>科目目標</b>				
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p>				
<b>評価の観点</b>				
<p><b>[知識・技能]</b> 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p>				
<p><b>[思考・判断・表現]</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他社に伝える力を養う。</p>				
<p><b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	運動・スポーツの学び方	スポーツにおける技能と体力の関係	⑦		
②	運動・スポーツの学び方	運動・スポーツで起こる怪我や事故	⑧		
③			⑨		
④			⑩		
⑤			⑪		
⑥			⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅰ	⑨	運動・スポーツの学び方	ダンスⅠ
②	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅱ	⑩	運動・スポーツの学び方	ダンスⅡ
③	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅲ	⑪		
④	運動・スポーツの学び方	ネット型競技Ⅰ	⑫		
⑤	運動・スポーツの学び方	ネット型競技Ⅱ	⑬		
⑥	運動・スポーツの学び方	陸上競技Ⅰ	⑭		
⑦	運動・スポーツの学び方	ゴール型競技Ⅰ	⑮		
⑧	運動・スポーツの学び方	ゴール型競技Ⅱ	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
保健体育	体育(3)	3 単位	大修館書店 現代高等保健体育	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
3 回	15 時間	なし	なし	
<b>科目目標</b>				
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p>				
<b>評価の観点</b>				
<p><b>[知識・技能]</b> 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</p>				
<p><b>[思考・判断・表現]</b> 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他社に伝える力を養う。</p>				
<p><b>[主体的に学習に取り組む態度]</b> 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	豊かなスポーツライフの設計	社会の変化とスポーツの役割	⑦		
②	豊かなスポーツライフの設計	いろいろなスポーツライフスタイル	⑧		
③	豊かなスポーツライフの設計	日本のスポーツ推進の歩み	⑨		
④			⑩		
⑤			⑪		
⑥			⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅰ	⑨	運動・スポーツの学び方	ベースボール型発展Ⅰ
②	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅱ	⑩	運動・スポーツの学び方	ベースボール型発展Ⅱ
③	運動・スポーツの学び方	体づくり運動Ⅲ	⑪	運動・スポーツの学び方	ベースボール型発展Ⅲ
④	運動・スポーツの学び方	ネット型発展Ⅰ	⑫	運動・スポーツの学び方	コーディネーションⅠ
⑤	運動・スポーツの学び方	ネット型発展Ⅱ	⑬	運動・スポーツの学び方	コーディネーションⅡ
⑥	運動・スポーツの学び方	ネット型発展Ⅲ	⑭	運動・スポーツの学び方	コーディネーションⅢ
⑦	運動・スポーツの学び方	ゴール型発展Ⅰ	⑮	運動・スポーツの学び方	レクリエーションⅠ
⑧	運動・スポーツの学び方	ゴール型発展Ⅱ	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
保健体育	保健	2 単位	大修館書店 現代高等保健体育	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)		単位認定試験	NHK高校講座
6 回	2 時間		年1回	なし
科目目標				
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。</p>				
評価の観点				
<p>[知識・技能] 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。</p>				
<p>[思考・判断・表現] 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。</p>				
<p>[主体的に学習に取り組む態度] 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力あるの生活を営む態度を養う。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	現代社会と健康	私たちの健康のすがた	⑦		
②	現代社会と健康	喫煙と健康	⑧		
③	現代社会と健康	飲酒と健康	⑨		
④	現代社会と健康	薬物乱用と健康	⑩		
⑤	現代社会と健康	精神疾患の特徴	⑪		
⑥	生涯を通じる健康	性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	現代社会と健康	生活習慣病の予防と回復	⑨		
②	現代社会と健康	喫煙と健康・飲酒と健康・薬物乱用と健康	⑩		
③			⑪		
④			⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
芸術	美術 I	2 単位	日本文教出版 高校生の美術 I	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	8	時間	なし
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
美術の幅広い創造活動を通して、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。				
評価の観点				
[知識・技能] 美術に関する知識や表現方法を理解し、意図に基づいて表現する能力を身に付ける。				
[思考・判断・表現] 美術の価値や美しさを深く理解し、創造的な表現を工夫する能力を身に付ける。				
[主体的に学習に取り組む態度] 美術を愛好する心情や主体的に学習に取り組む態度を養う。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	絵画	身近なものを描く	⑦		
②	絵画	私の見つけた風景	⑧		
③	絵画	模写・ルネサンスの美術	⑨		
④	デザイン	文字のデザイン	⑩		
⑤	デザイン	未来をデザインする	⑪		
⑥	デザイン	近代デザイン史・映像メディア史	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	美術とは何か	分野の説明と作品鑑賞	⑨		
②	絵画	鉛筆デッサン	⑩		
③	彫刻	身近な素材と立体表現	⑪		
④	鑑賞	モナ・リザの鑑賞	⑫		
⑤	デザイン	生活の中のデザイン	⑬		
⑥	デザイン	キャラクターのデザイン	⑭		
⑦	映像・メディア・表現	アニメーションの手法	⑮		
⑧	鑑賞	他者の作品鑑賞	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
芸術	書道 I	2 単位	東京書籍 書道 I	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
6 回	8 時間	なし	あり	
<b>科目目標</b>				
書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。				
<b>評価の観点</b>				
[知識・技能] 書道の表現方法や形式、書の伝統について理解し、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付ける。				
[思考・判断・表現] 書道を通じて、意図に基づいて構想し、表現を工夫する能力を身に付ける。				
[主体的に学習に取り組む態度] 書道の活動に主体的に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育む。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	書写から書道へ	用具・用材、姿勢と執筆法	⑦		
②	漢字の書	楷書の成立と唐の四大家	⑧		
③	漢字の書	楷書の比較①	⑨		
④	漢字の書	行書	⑩		
⑤	仮名の書	仮名の成立、連綿、変体仮名	⑪		
⑥	仮名の書	全体の構成	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	書写から書道へ	書写の確認、用具・用材	⑨		
②	漢字の書	楷書①	⑩		
③	漢字の書	楷書②	⑪		
④	漢字の書	行書	⑫		
⑤	仮名の書	仮名①	⑬		
⑥	仮名の書	仮名②	⑭		
⑦	仮名の書	硬筆	⑮		
⑧	漢字仮名交じりの書	いろいろな線による表現の広がり	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
英語	英語コミュニケーション I	3 単位	東京書籍 All Aboard! English communication I Revised	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
9	回	12	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
<p>必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</p> <p>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったり、書いて伝えたりすることができる。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
英語の語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。				
[思考・判断・表現]				
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。				
[主体的に学習に取り組む態度]				
外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Lesson1	Breakfast around the World	⑦	Lesson7	A Diary of Hope
②	Lesson2	Australia's Cute Quokkas	⑧	Lesson8	A Door to a New Life
③	Lesson3	Life with Spade	⑨	Lesson10	Pigs from across the Sea
④	Lesson4	A Miracle Mirror	⑩		
⑤	Lesson5	A Dream Engine	⑪		
⑥	Lesson6	A Funny Picture from the Edo Period	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Pre-Lesson1,2	My Name Is Ito Neko / I Like Junk Food	⑨	Lesson8	A Door to a New Life
②	Lesson1	Breakfast around the World	⑩	Lesson8	A Door to a New Life
③	Lesson2	Australia's Cute Quokkas	⑪	Lesson10	Pigs from across the Sea
④	Lesson3	Life with Spade	⑫	単位認定試験対策	
⑤	Lesson3	Life with Spade	⑬		
⑥	Lesson4	A Miracle Mirror	⑭		
⑦	Lesson6	A Funny Picture from the Edo Period	⑮		
⑧	Lesson6	A Funny Picture from the Edo Period	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
英語	論理・表現 I	2 単位	東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression I Revised	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
6	回	8	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを、やり取りを通して伝え合うことができる。論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、話したり書いたりして伝えることができる。				
評価の観点				
[知識・技能] 英語の語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深め、それらと言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。				
[思考・判断・表現] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。				
[主体的に学習に取り組む態度] 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Lesson 1,2	初めての食事／道に迷う	⑦		
②	Lesson 3,4	人物紹介／体調が悪い	⑧		
③	Lesson 5,6	買い物／行ってみたい場所	⑨		
④	Lesson 7,8	イベントに誘われる／スクールカウンセラーに相談	⑩		
⑤	Lesson 9,10	お気に入りを紹介／待ち合わせに遅刻	⑪		
⑥	Lesson 11,12	家庭でのディスカッション／英字新聞に投稿	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Lesson 1,2	初めての食事／道に迷う	⑨		
②	Lesson 3,4	人物紹介／体調が悪い	⑩		
③	Lesson 5,6	買い物／行ってみたい場所	⑪		
④	Lesson 7,8	イベントに誘われる／スクールカウンセラーに相談	⑫		
⑤	Lesson 9	お気に入りを紹介	⑬		
⑥	Lesson 10	待ち合わせに遅刻	⑭		
⑦	Lesson 11	家庭でのディスカッション	⑮		
⑧	Lesson 12	英字新聞に投稿	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
英語	英語コミュニケーションⅡ	4 単位	東京書籍 All Aboard! English communication Ⅱ	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
12	回	16	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
<p>必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。</p> <p>基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったり、書いて伝えたりすることができる。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
英語の語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付ける。				
[思考・判断・表現]				
コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現する。				
[主体的に学習に取り組む態度]				
外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Pre-Lesson	My Plans for This Year	⑦	Lesson 6	Seeds for Future Generations
②	Lesson 1	A Colorful Island	⑧	Lesson 7	Over the Wall
③	Lesson 2	With the Beatles	⑨	Lesson 8	Inspiration from Nature
④	Lesson 3	Wild Men	⑩	Lesson 9	The Bitter Truth behind Chocolate
⑤	Lesson 4	Little Hero	⑪	Lesson 10	Fighting Angel
⑥	Lesson 5	Special Makeup in Kabuki	⑫	Extra Target 1,2	現在完了進行形、仮定法過去

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	Pre-Lesson	My Plans for This Year	⑨	Lesson 6	Seeds for Future Generations
②	Lesson 1	A Colorful Island	⑩	Lesson 7	Over the Wall
③	Lesson 2	With the Beatles	⑪	Lesson 8	Inspiration from Nature
④	Lesson 2	With the Beatles	⑫	Lesson 8	Inspiration from Nature
⑤	Lesson 3	Wild Men	⑬	Lesson 9	The Bitter Truth behind Chocolate
⑥	Lesson 4	Little Hero	⑭	Lesson 9	The Bitter Truth behind Chocolate
⑦	Lesson 4	Little Hero	⑮	Lesson 10	Fighting Angel
⑧	Lesson 5	Special Makeup in Kabuki	⑯	Lesson 10	Fighting Angel



教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
家庭	家庭総合	4 単位	東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		単位認定試験
8	回	8	時間	年1回
NHK高校講座				
あり				
科目目標				
<p>人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得する。                      学習した知識や技術を生かし、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育てる。                      家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。</p>				
評価の観点				
<p>[知識・技能]                      生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて科学的に理解しているとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けている。</p>				
<p>[思考・判断・表現]                      生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>				
<p>[主体的に学習に取り組む態度]                      様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	生涯を見通す・人生をつくる	生涯を見通す・人生をつくる	⑦	経済生活を営むⅠ	経済生活を営むⅠ
②	子どもと共に育つ	子どもと共に育つ	⑧	経済生活を営むⅡ・持続可能な生活を営む	経済生活を営むⅡ・持続可能な生活を営む
③	高齢社会を共に生きる・共に生き、共に支える	高齢社会を共に生きる・共に生き、共に支える	⑨		
④	食生活をつくる	食生活をつくる	⑩		
⑤	衣生活をつくる	衣生活をつくる	⑪		
⑥	住生活をつくる	住生活をつくる	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	生涯を見通す	青年期の課題・家族と法律	⑨		
②	子どもと共に育つ	命の誕生・現代の課題	⑩		
③	高齢社会を共に生きる・共に生き、共に支える	高齢社会の現状・社会保障	⑪		
④	食生活をつくる	食品の選択と安全・調理の基礎	⑫		
⑤	衣生活をつくる	基礎縫い	⑬		
⑥	住生活を営む	住居の機能・快適な住生活	⑭		
⑦	経済生活を営むⅠ	購入・支払いのルールと方法	⑮		
⑧	経済生活を営むⅡ	家計をマネジメントする	⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
情報	情報 I	2 単位	東京書籍 新編情報 I	なし
レポート(添削指導)		スクーリング(面接指導)		NHK高校講座
4	回	4	時間	年1回
あり				
科目目標				
<p>情報化社会に主体的に参画し、情報の活用・発信に必要な思考力・判断力・表現力を育成する。あわせて情報モラルやセキュリティへの理解を深め、実践的な学びを通して情報活用能力を身に付ける。</p>				
評価の観点				
[知識・技能]				
<p>効果的なコミュニケーションの実現・コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。</p>				
[思考・判断・表現]				
<p>事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。</p>				
[主体的に学習に取り組む態度]				
<p>情報社会との関わりについて考えながら問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。</p>				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	理論編	1章 情報で問題を解決する	⑦		
②	理論編	2章 情報を伝える	⑧		
③	理論編	3章 コンピュータを活用する	⑨		
④	理論編	4章 データを活用する	⑩		
⑤			⑪		
⑥			⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	理論編	1章 情報で問題を解決する	⑨		
②	理論編	1章 情報で問題を解決する	⑩		
③	理論編	2章 情報を伝える	⑪		
④	理論編	2章 情報を伝える	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間(1)	3 単位	なし	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
6 回	6 時間	なし	なし	
<b>科目目標</b>				
探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
<b>評価の観点</b>				
[知識・技能] 他教科等及び総合的な探究の時間で習得する知識及び技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにすること。				
[思考・判断・表現] 課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探究の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにすること。				
[主体的に学習に取り組む態度] 自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方の視点を踏まえること。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		自分の誕生・性格1	⑦		
②		自分の誕生・性格2	⑧		
③		社会の中の自分	⑨		
④		自分の学校生活	⑩		
⑤		自分の将来	⑪		
⑥		自分の進路	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		自分について知る。	⑨		
②		自分の性格を知る。	⑩		
③		自分史を作成しよう。	⑪		
④		時間の使い方を知る。	⑫		
⑤		私の一字を作成しよう①	⑬		
⑥		私の一字を作成しよう②	⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間(2)	3 単位	なし	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
6 回	6 時間	なし	なし	
<b>科目目標</b>				
探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
<b>評価の観点</b>				
[知識・技能] 他教科等及び総合的な探究の時間で習得する知識及び技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにすること。				
[思考・判断・表現] 課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探究の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにすること。				
[主体的に学習に取り組む態度] 自分自身に関すること及び他者や社会との関わりに関することの両方の視点を踏まえること。				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		政治・経済について調べる	⑦		
②		人物について調べる	⑧		
③		教育・文化について調べる	⑨		
④		企業について調べる	⑩		
⑤		国際的な問題について調べる	⑪		
⑥		SDGsについて調べる	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		コミュニケーション能力①	⑨		
②		コミュニケーション能力②	⑩		
③		情報収集能力①	⑪		
④		情報収集能力②	⑫		
⑤		企業研究①	⑬		
⑥		企業研究②	⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
学校設定科目	リラーン I	4 単位	なし	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
8 回	4 時間	年1回	なし	
科目目標				
中学校までの基礎的な知識・技能を再確認し、高等学校の学習に円滑につなげる力を養う。 苦手な学習単元を可視化し、目標を達成するための能力を自分が持っていると感じる感覚を高める。				
評価の観点				
[知識・技能] 基礎項目の到達度(正答率・理解度)				
[思考・判断・表現] 簡単な説明・要約ができるか				
[主体的に学習に取り組む態度] 提出状況、学習記録、取り組みの継続性				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	マナトレ 10級	1~5	⑦	マナトレ 7級	31~35
②	マナトレ 10級	6~10	⑧	マナトレ 7級	36~40
③	マナトレ 9級	11~15	⑨		
④	マナトレ 9級	16~20	⑩		
⑤	マナトレ 8級	21~25	⑪		
⑥	マナトレ 8級	26~30	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		学び直し課題①	⑨		
②		学び直し課題②	⑩		
③		学び直し課題③	⑪		
④		学び直し課題④	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
学校設定科目	リラーンⅡ	4 単位	なし	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
8 回	4 時間	年1回	なし	
科目目標				
習得した基礎学力を、日常や高校学習で応用できるよう活用力を育てる。 課題に対して主体的に取り組む態度を養成する。				
評価の観点				
[知識・技能] 基礎項目の到達度(正答率・理解度)				
[思考・判断・表現] 簡単な説明・要約ができるか				
[主体的に学習に取り組む態度] 提出状況、学習記録、取り組みの継続性				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	マナトレ 10～7級まとめ	1～5	⑦	マナトレ 4級	31～35
②	マナトレ 10～7級まとめ	6～10	⑧	マナトレ 4級	36～40
③	マナトレ 6級	11～15	⑨		
④	マナトレ 6級	16～20	⑩		
⑤	マナトレ 5級	21～25	⑪		
⑥	マナトレ 5級	26～30	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		学び直し課題①	⑨		
②		学び直し課題②	⑩		
③		学び直し課題③	⑪		
④		学び直し課題④	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		

教科指導計画(シラバス)

教科	科目	単位数	教科書	副教材
学校設定科目	リラーンⅢ	4 単位	なし	なし
レポート(添削指導)	スクーリング(面接指導)	単位認定試験	NHK高校講座	
8 回	4 時間	年1回	なし	
科目目標				
学び直しの成果を進路実現に結びつけ、実社会で活用できる力を育てる。 自ら課題を設定し、計画的に取り組む力を身につける。				
評価の観点				
[知識・技能] 基礎項目の到達度(正答率・理解度)				
[思考・判断・表現] 簡単な説明・要約ができるか				
[主体的に学習に取り組む態度] 提出状況、学習記録、取り組みの継続性				

レポート(添削指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①	マナトレ 6~4級まとめ	1~5	⑦	マナトレ 1級	31~35
②	マナトレ 6~4級まとめ	6~10	⑧	マナトレ 1級	36~40
③	マナトレ 3級	11~15	⑨		
④	マナトレ 3級	16~20	⑩		
⑤	マナトレ 2級	21~25	⑪		
⑥	マナトレ 2級	26~30	⑫		

スクーリング(面接指導)

回数	教科書の区分	単元名	回数	教科書の区分	単元名
①		学び直し課題①	⑨		
②		学び直し課題②	⑩		
③		学び直し課題③	⑪		
④		学び直し課題④	⑫		
⑤			⑬		
⑥			⑭		
⑦			⑮		
⑧			⑯		